Quick × Quick

919919.jp

自動車業界動向

2023.01.18
クイック·ネットワーク株式会社

Quick×ワンプライス成約車輌　12月度ランキング

軽自動車

1位	タント	平均 H24年	662,000円
2位	ワゴンR	平均 H26年	601,000円
3位	ハイゼットカーゴ	平均 H26年	547,000円
4位	N－BOX	平均 H30年	1,143,000円
5位	ジムニー	平均 H20年	898,000円

コンパクト

1位	プリウス	平均 H27年	1,254,000円
2位	アクア	平均 H29年	1,309,000円
3位	ヴィッツ	平均 H25年	701,000円
4位	ノート	平均 H28年	1,002,000円
5位	フィット	平均 H28年	945,000円

ミニバン・1BOX

1位	セレナ	平均 H26年	1,249,000円
2位	アルファード	平均 H28年	3,536,000円
3位	ヴォクシー	平均 H26年	1,544,000円
4位	ヴェルファイア	平均 H28年	3,219,000円
5位	フリード	平均 H25年	985,000円

SUV・クロカン

1位	ハリアー	平均 H30年	2,858,000円
2位	ランドクルーザープラド	平均 H28年	3,418,000円
3位	C－HR	平均 H30年	2,028,000円
4位	エクストレイル	平均 H27年	1,715,000円
5位	CX－5	平均 H27年	1,401,000円

輸入車

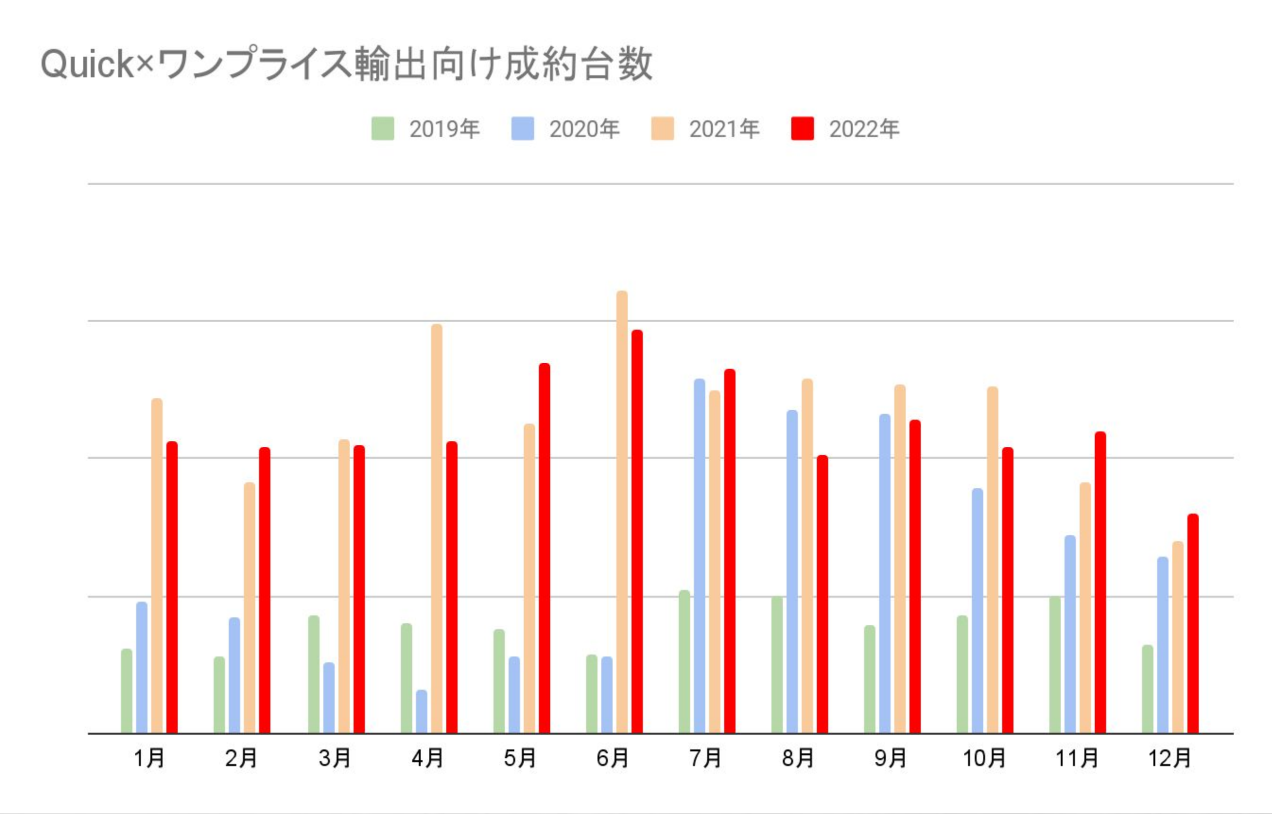
1位	MINI	平均 H26年	1,831,000円
2位	Eクラス	平均 H28年	2,842,000円
3位	3シリーズ	平均 H26年	1,604,000円
4位	Cクラス	平均 H27年	2,202,000円
5位	1シリーズ	平均 H30年	1,686,000円

バン・トラック

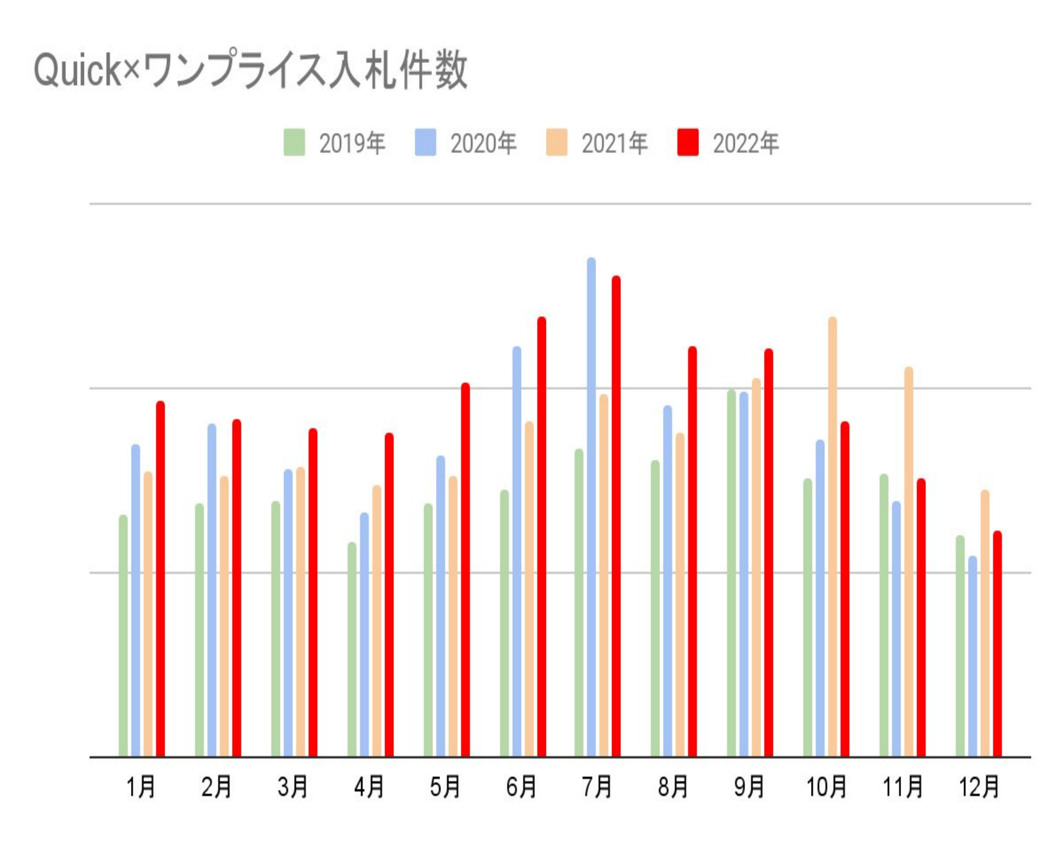
1位	ハイエースバン	平均 H27年	1,701,000円
2位	レジアスエースバン	平均 H25年	1,203,000円
3位	NV350キャラバンバン	平均 H26年	1,062,000円
4位	キャンター	平均 H23年	1,497,000円
5位	AD	平均 H27年	312,000円

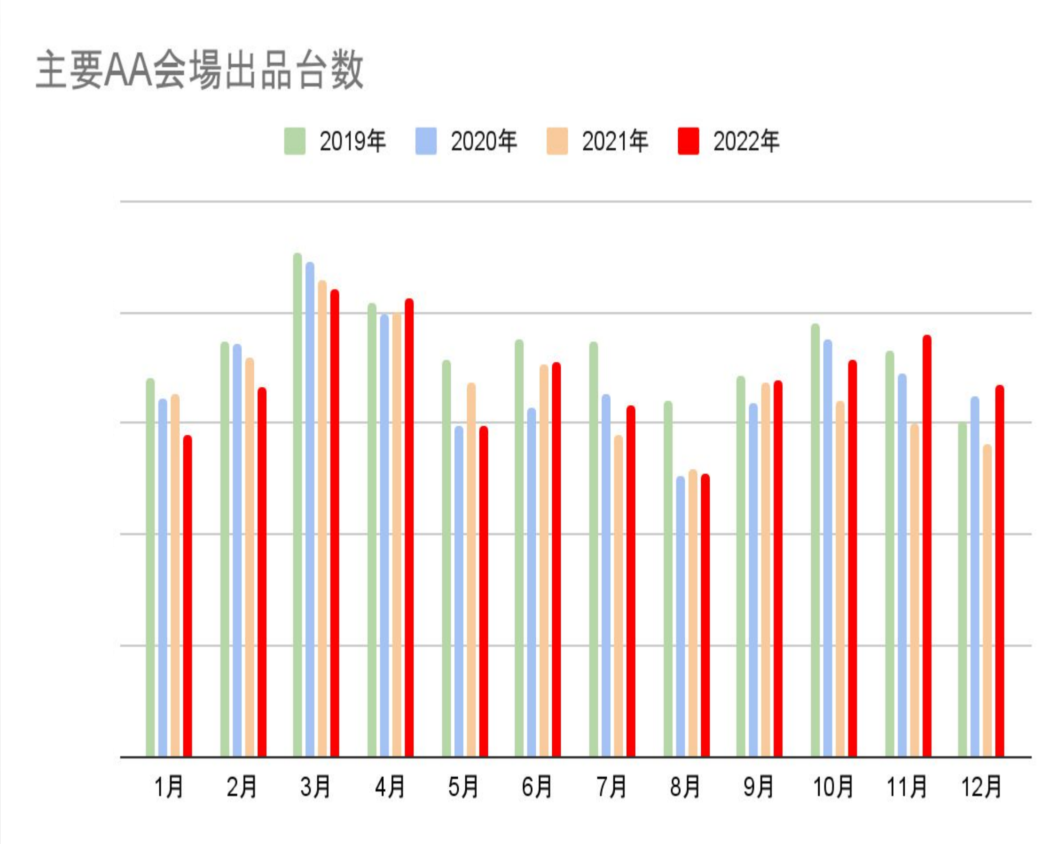
中古車輸出情報

2022年12月 Quick × ワンプライス　輸出向け成約車輌ランキング		
1位	ランドクルーザープラド	
	平均年式　H28年	平均金額　3,085,000円
2位	ハリアー	
	平均年式　H28年	平均金額　2,280,000円
3位	レジアスエースバン	
	平均年式　H24年	平均金額　1,534,000円
4位	C−HR	
	平均年式　H29年	平均金額　1,721,000円
5位	ヴァンガード	
	平均年式　H24年	平均金額　953,000円



Quick×ワンプライス出品成約状況





	前年12月		今年12月
平均単価	159,9万円	→	194,7万円

	前年12月		今年12月
平均単価	62,9万円	→	69,1万円

Quickワンプライス平均単価が194,7万円にUP!!

2022年 12月 新車販売ランキング

乗用車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	カローラ	トヨタ	11,202	94.6
2	ヤリス	トヨタ	11,192	66.2
3	シエンタ	トヨタ	9,348	270.6
4	ノート	日産	8,571	110.7
5	ルーミー	トヨタ	7,329	74.3
6	フリード	ホンダ	6,298	118.1
7	アクア	トヨタ	5,770	64.1
8	ノア	トヨタ	5,262	145.5
9	ヴォクシー	トヨタ	5,136	85.3
10	ヴェゼル	ホンダ	4,954	110.7
11	フィット	ホンダ	4,884	109.4
12	ソリオ	スズキ	4,190	170.5
13	アルファード	トヨタ	4,114	76.6
14	ステップワゴン	ホンダ	4,037	124.6
15	セレナ	日産	4,037	133.9

軽自動車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	N-BOX	ホンダ	16,760	124.7
2	タント	ダイハツ	12,160	114.2
3	ムーヴ	ダイハツ	9,749	108.2
4	スペーシア	スズキ	9,283	162.1
5	ワゴンR	スズキ	6,872	97.8
6	ルークス	日産	6,056	2251.3
7	ハスラー	スズキ	5,797	110.4
8	アルト	スズキ	4,913	121.7
9	ミラ	ダイハツ	4,794	89.1
10	タフト	ダイハツ	4,285	82.2
11	N-WGN	ホンダ	3,837	110.0
12	サクラ	日産	3,568	44713.0
13	ジムニー	スズキ	2,586	57.7
14	eK	三菱	1,938	164.0
15	デイズ	日産	1,844	62.1

自動車業界トピックス

スズキ、EVコンセプトモデル「eVX」を世界初公開

2023年1月11日からインド・デリー近郊で開催されている「Auto Expo 2023」において、スズキのEVコンセプトモデル「eVX」が、スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社のブースで世界初公開されました。

「eVX」は、2025年までに市販化を計画しているスズキのEV世界戦略車第一弾のコンセプトモデルです。
スズキは、グランドビターラをはじめ、S-CROSSといったSUVモデルを世界各国で展開しています。EVモデルである「eVX」においても、スズキのDNAである本格四輪駆動車の力強さと、最新のEVとしての先進性を融合し、一目でスズキのSUVとわかるエクステリアに仕上げました。また、スズキの四輪駆動テクノロジーを更に進化させ、スズキのSUVに相応しい本格的な走行性能を目指しています。

鈴木社長はAuto Expo 2023での記者発表会の中で、「EVの世界戦略車第一弾として、SUVのコンセプトカー「eVX」を、今回初めてお披露目させていただきます。スズキグループでは、地球温暖化の対応は企業活動における重要課題と位置付けており、温室効果ガスの排出量削減に向け、グローバルで様々な取り組みを進めております。これからもスズキは世界各国の状況やお客様の使い勝手を考慮した、本当に『価値ある製品』を提供し続けてまいります。」と述べました。

スズキ公式HPより

日産自動車、2022年暦年の国内販売で「ノート」、「ノート オーラ」が電動車販売台数No.1を獲得

日産自動車株式会社は17日、2022年暦年の国内販売で、同社の「ノート」と「ノート オーラ」合わせて110,107台を販売し、電動車（含ハイブリッド車）販売台数No.1を獲得したと発表しました。

ノート

ノートオーラ

先進コンパクトカーの「ノート」とプレミアムコンパクトカー「ノート オーラ」は、システムを大幅に刷新しパワーアップした第2世代「e-POWER」や、スムーズで力強い加速、なめらかな減速制御、優れた静粛性などが、多くのお客さまから好評を得ています。
全車電動車となる「ノート」と「ノート オーラ」は、「AUTECH CROSSOVER」や「ノート オーラ NISMO」などを含めた幅広いラインアップや、その機能性からデザインに至るまで、クルマの持つ価値や魅力を多くのお客さまに高く評価いただいた結果、今回の電動車販売No.1の達成につながりました。

日産自動車は、引き続き技術の日産ならではの先進技術でクルマを進化させ、お客さまにワクワクを提供してまいります。

日産公式HPより

「NISSAN GT-R」2024年モデルを公開

特別仕様車
「NISSAN GT-R Premium edition T-spec」
「NISSAN GT-R NISMO Special edition」
を東京オートサロン2023に出展

「NISSAN GT-R Premium edition T-spec」

「NISSAN GT-R NISMO Special edition」

日産自動車株式会社は13日、「NISSAN GT-R」2024年モデルを発表・発売に先駆けて公開し、特別仕様車「NISSAN GT-R Premium edition T-spec」と、「NISSAN GT-R NISMO Special edition」を東京オートサロン2023でお披露目しました。なお、「NISSAN GT-R」2024年モデルの発表・発売は今春を予定しております（「NISSAN GT-R NISMO」のみ今夏発売予定）。

「NISSAN GT-R」は、究極のドライビングプレジャーを追求するという商品コンセプトのもと、圧倒的な性能を誇るプレミアムスーパースポーツカーとして常に深化を続けてきました。今回公開した2024年モデルは、速さだけではなく、洗練された乗り味も追求し、トータルバランスを高次元まで求めました。COOのアシュワニ グプタは、本モデルのお披露目イベントで「最先端の技術と匠の技を掛け合わせ、新たなデザインをまとった本モデルは、R35型の集大成ともなるべきモデルです。」と語りました。

日産公式HPより

「NISSAN GT-R」2024年モデル 主要諸元

	GT-R Pure edition	GT-R Black edition	GT-R Premium edition	GT-R Premium edition T-spec	GT-R Track edition engineered by NISMO	GT-R Track edition engineered by NISMO T-spec	GT-R NISMO	GT-R NISMO Special edition
エンジン	VR38DETT						VR38DETT（NISMO専用チューニング）	
種類・シリンダー数	DOHC水冷V型6気筒							
駆動	4WD							
トランスミッション	GR6型デュアルクラッチトランスミッション							
最高出力（kw(PS)/rpm）	419(570)/6800						441(600)/6800	
最大トルク（N・M(kgf・m)/rpm）	637(65.0)/3300-5800						652(66.5)/3600-5600	
全長（mm）	4710						4700	
全幅（mm）	1895						1895	
全高（mm）	1370						1370	
ホイールベース（mm）	2780						2780	

※数値は社内測定値になります。

「NISSAN GT-R」2024年モデルは、空力性能を向上させ、洗練された乗り味を実現しています。最高出力を維持しながらも走行時の不要なノイズと振動は低減し、綿密に調律された感性に響くサウンドを実現するなど、車内の快適性も追求しました。また、時代を牽引するクルマであり続ける「Trend Maker」でありたいという思いと、しっかりと地面を捉え駆動する車両「Traction Master」であるという考えから命名した「T-spec」を冠した特別仕様車「NISSAN GT-R Premium edition T-spec」では、専用のサスペンションセッティングと専用カーボンセラミックブレーキなどを採用し、よりしなやかで上質な走りと、意のままに操れる楽しさの両立を実現しました。

一方、「NISSAN GT-R NISMO」は、レーシングテクノロジーを最大限注ぎ込み、空力性能の磨きこみとサスペンションのチューニング、フロントメカニカルLSDを追加することでコーナリング性能も向上させるなど、GT-R史上最高のパフォーマンスを発揮します。また、走りを支える「専用RECARO製カーボンバックバケットシート」も刷新し、車両との一体感、快適性の向上も図っています。さらに「NISSAN GT-R NISMO Special edition」では、ピストンリング、コンロッド、クランクシャフトなどに高精度重量バランスエンジン部品を採用し、クリヤー塗装を施したNISMO専用カーボン製エンジンフード（NACAダクト付）などを特別装備しています。

日産公式HPより

Quick×Quick 便利ツール

Quick×Quick会員なら多くの便利なサービスをご利用頂けます!!